

# 気仙沼市国民健康保険保健事業実施計画 ～データヘルス計画～ 概要版（平成28年度～29年度）

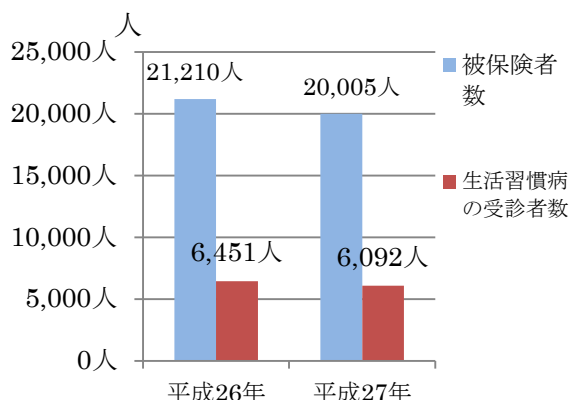
「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）において、全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく被保険者の健康維持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取り組みを求めるとともに市町村国保が同様の取り組みを行うことを推進するとされ、保険者はレセプト等を活用した保健事業を推進することになりました。

この様な背景を踏まえ、気仙沼市においても、健康・医療情報を活用して、被保険者の健康維持増進、生活習慣病の発症や重症化の予防のため、「気仙沼市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）」を策定しました。

## 医療費分析から見る 生活習慣病の受診者数

被保険者の医療機関受診状況を見ると、生活習慣病による受診者が約30%を占めている状況です。

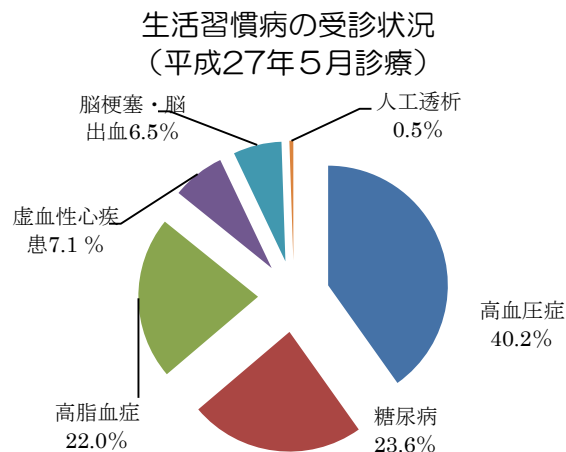
被保険者に占める生活習慣病の受診者数



資料：宮城県国民健康保険団体連合会「全疾病分析」

## 生活習慣病の疾病別割合

生活習慣病の受診状況について、疾病別に見ると高血圧症が最も多く、次いで糖尿病となっており、上位2疾患で約60%を占めています。

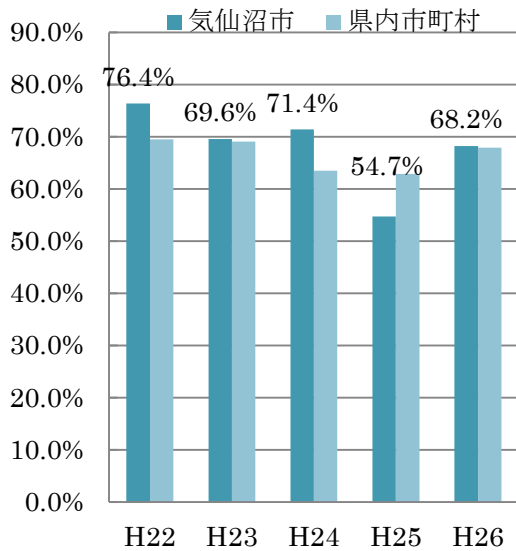


資料：国民健康保険団体連合会「全疾病分析」

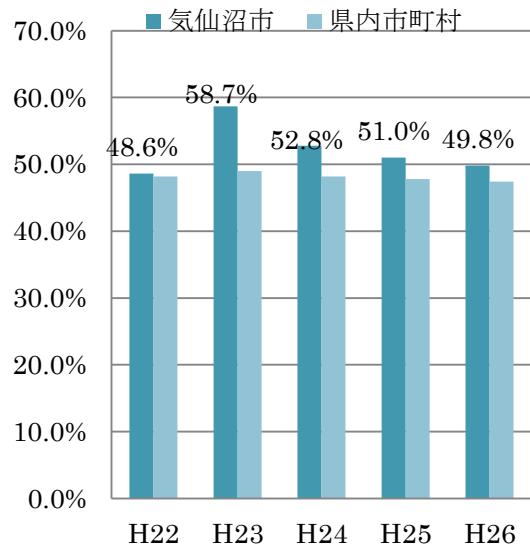
## 特定健康診査結果の状況

特定健康診査結果から、血糖値及び血圧値の有所見者が多く、いずれも県内市町村の平均値を上回っています。

### 血糖値の有所見割合



### 血圧値の有所見割合

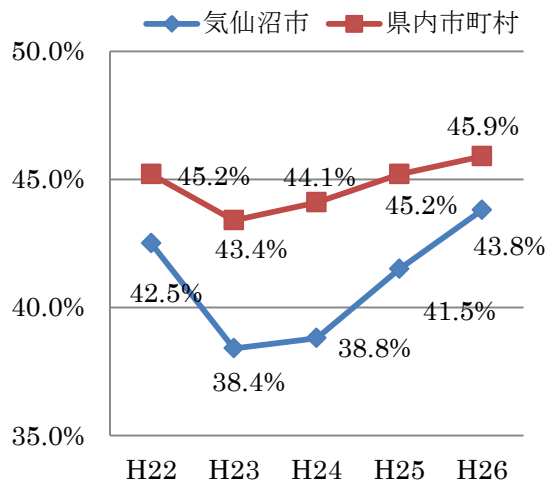


資料：特定健康診査・特定保健指導法定報告

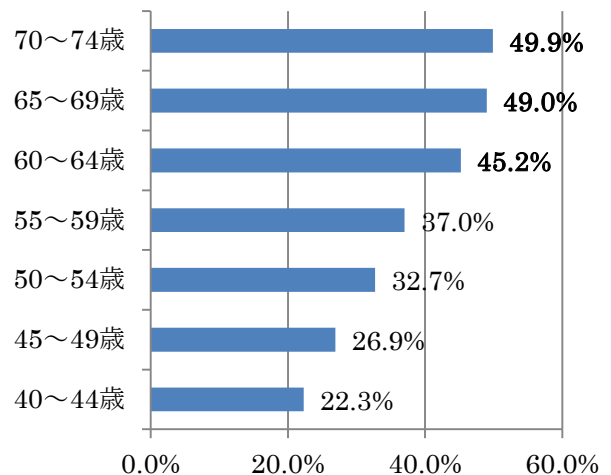
## 特定健康診査の受診状況

特定健康診査の受診率は、東日本大震災後一時的に落ち込みました。平成 26 年度は 43.8%と前年度より 2.3 ポイント増加しましたが、県内市町村の平均より低い状況です。また、年齢別受診状況を見ると、若年層の受診率が低くなっています。

### 特定健康診査受診率の推移



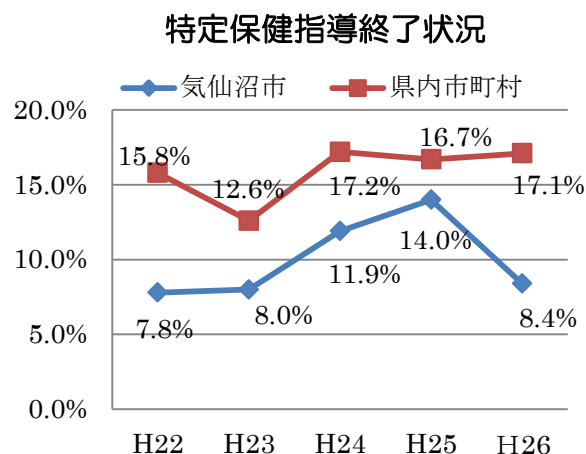
### 平成26年度年齢別 特定健康診査受診状況



資料：特定健康診査・特定保健指導法定報告

## 特定保健指導終了状況

特定健康診査の結果から、特定保健指導が必要とされた被保険者の保健指導の終了率は、県内市町村の平均よりも低い状況です。



資料：特定健康診査・特定保健指導法定報告

## 医療機関の受診状況と特定健康診査等の受診状況から見る

### 気仙沼市の課題

#### ● 高血圧・高血糖の被保険者が多い

被保険者の医療機関の受診状況及び健康診査受診結果から、高血圧・高血糖の被保険者が多いことが分かります。

この様な状況を続けると脳血管疾患などの合併症を発症し、要介護状態を招きかねません。

このことから、疾病の重症化予防等の事業を推し進める必要性があります。

#### ● 特定健康診査や特定保健指導の受診率等が低く、特に、若年層の健康診査受診率が低い

生活習慣病の予防や重症化予防のために、被保険者一人ひとりが生活習慣を維持・改善する必要があります。

まずは、自らの健康状態を適切に把握することが大切です。

このため、健診を年に1回定期的に受診することで、自らの健康状態を経年で捉えることが何よりも重要です。

## 平成 29 年度までの重点的な取組

- 高血圧者・高血糖者の減少を中心とした重症化予防事業等の実施
  - ・ 生活習慣病予防に関する知識の普及・啓発事業
  - ・ 特定保健指導終了率の向上対策
  - ・ 若年層における特定健康診査受診率の向上対策

### これからの保健事業

- 特定健康診査受診率向上対策事業  
生活習慣病の発症や重症化を予防するため、未受診者への受診勧奨（特に受診率の低い若年層への受診勧奨）により特定健康診査の受診率向上に取り組みます。  
（成果目標：特定健康診査受診率 平成 29 年度 60%）
- 特定保健指導終了率向上対策事業  
対象者自身が、特定健康診査結果を理解し、生活習慣改善の取り組みができるよう、直営での保健指導等により特定保健指導の終了率の向上に取り組みます。  
（成果目標：特定保健指導終了率 平成 29 年度 60%）
- 健診受診者の未治療者等への訪問指導事業  
健診結果から治療が必要な被保険者に対し、訪問や電話等で医療機関の受診勧奨を行い、疾病の重症化予防に取り組みます。  
（成果目標：受診勧奨後 3 か月以内の医療機関受診率 70%）
- 健康教育事業  
健康フェスティバルや肥満予防教室等を開催し、生活習慣病予防に関する知識の普及・啓発を図る。  
（目標値：参加者数の増加）

(図) 保健事業の PDCA サイクル

